

## Web 動画「【平野文&藤原啓治 方言アテレコ】夫婦円満のひけつ〜全集〜」について

- ・動画タイトル : 【平野文&藤原啓治 方言アテレコ】夫婦円満のひけつ〜全集〜
- ・動画 URL : <https://youtu.be/y0Ky6JSCHyl>
- ・公開日 : 2017年11月22日(水)
- ・ナレーション : 平野文・藤原啓治

### ■ストーリーボード

茨城弁の猫の夫婦が登場。アプリの「夫婦間の予定／共有／相談を全て管理できる機能」を家族の予定を全く覚えていない夫にダウンロードするように妻が勧める。ゴルフクラブを妻が捨てた事実を忘れ、予定を入れてしまった夫は大慌て。



広島弁を話す猿の夫婦が登場。アプリの「パートナーの更新をノート単位で確認できる機能」で夫が昨夜飲んで帰ってきたことに気付いた妻が、夫の顔が赤いことを指摘し、素直に認める夫。



北海道弁を話すウサギの夫婦が登場。アプリの「メッセージを項目ごとにやりとりできる機能」で、妻が「チョメチョメ」という項目を作っているのを発見した夫が問い詰めると、衝撃の事実が。



京都弁の犬の夫婦が登場。アプリの「日付の決まっていない予定や相談ごと管理できる機能」を、先の予定を決めようとする夫に妻が勧める。夢が叶うと思い、調子に乗った夫が「月に行こう」と提案するも即却下されてしまう。



秋田弁のペンギンの夫婦が登場。アプリの「家族の予定を9つのカテゴリに分けて登録できる機能」で“相談”カテゴリを作った妻からお小遣い1万円を減らして欲しいと相談が。更に、まさかの“第2子誕生”というカテゴリができており、それで事実を知った夫が凄いリアクションで大喜び。



～平野文さん・藤原啓治さんインタビュー～

<藤原啓治さん>

**Q.動物にアテレコしたのは初めてですか？**

A.実写の動物にアテレコしたのは恐らく初めてです。

**Q.どの動物が難しかったですか？**

A.猫がご飯を食べているだけの絵にあの会話をアテるという不自然さを感じたりしながら、逆にそれが面白みなんだろうなと思って、あえて映像を気にしないようにするのが難しかったですね。

絵だけ見てたら別にそんな会話しているように見えないのに、別の会話になっているギャップみたいなのが面白みになったらいいなと。

**Q.どの動物の映像がお気に入りですか？**

A.猿の、ノミ取りのノンビリとしたコミュニケーションが、文章の感じとも合っているというか、日常的に会話をしているような。ある意味人間に近いというか人間的な感じが一番強くでている気がするんで、そういう意味でやって一番違和感なくできた。

**Q.今後挑戦したいお仕事などありましたら教えてください。**

A.これが好評ならもっといろいろ動物と方言にチャレンジしていきたい気がしますね(笑)。なんちゃってね(笑)。

<平野文さん>

**Q.動物にアテレコしたのは初めてですか？**

初体験です。今回の方言は私にとっては外国語でしたよ(笑)5外国語。

**Q.どの方言が難しかったですか？**

A.京都弁が一番難しかった。発音が元々違うんですよね、東京と京都で。

東京弁ってストレートでしょ、京都ってま〜るいというか、私はまっすぐ声を出してしまうので。

今回どうですかね、京都の方にどう思われるかドキドキしちゃいます。

**Q.どの動物の映像がお気に入りですか？**

A.方言で言うなら、一番方言らしいのがやはり秋田とか茨城かな。私にとって外国語かな(笑)

**Q.今後挑戦したいお仕事などありましたら教えてください。**

A.身の丈にあった声というか、若い頃にはできなかったもっと色っぽい声とか。

声って今までの暮らしとか性格まで全部が出てしまうので、そのあたりの自分の経験値がそのままふつと出のような声の出し方でのナレーションなどはやってみたいです。

声優さんとしては、何か変な役をやりたいです、今回みたいな(笑)。いい意味の変な役。

ありえない魔女とか、ゾクゾクする程のめっちゃくちゃ色っぽい役とか、今だからこそできることをやってみたい。

あとは、ラムちゃんは絶対裏切っちゃいけないという使命感はあります。あの声を出してって言われたら同じ声をいつまでも出していきたい。



**【妻役】平野文**

1955年4月23日生まれ、東京都出身。

『うる星やつら』のヒロイン、ラム役が代表作。他の出演作としては『アニメ三銃士』のミレディー役、『平成教育委員会』や『ナンタンといっしょ』のナレーションなど。可愛いヒロインから悪女、近年はお婆ちゃん役まで、演技の幅は広い。



**【夫役】藤原啓治**

1964年10月5日生まれ、東京都生まれ岩手県育ち。

映画『アイアンマン』シリーズのアイアンマン/トニー・スターク(ロバート・ダウニー・Jr)役が代表作。

他の出演作としては『鋼の錬金術師』のマース・ヒューズ役、『HUNTER×HUNTER』のレオリオ・パラディナイト役、映画『ダークナイト』のジョーカー(ヒース・レジャー)役など。独特の雰囲気を持つ特徴的な声色の持ち主。